



平成27年度 関東ミッドアマチュアゴルフ選手権第9ブロック予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

8月24日(月)

於: 平塚富士見カントリークラブ・大磯コース

参加者数 106名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	8:00	石田 竜元	高根
		星野 晃一	鶴舞
		三ッ井 雅貴	芙蓉
2	8:09	武藏 圭太	平塚富士見
		小林 正尚	レインボー
		鹿島 康裕	相模原
		手島 豊	東名厚木
3	8:18	野堀 久司	東京国際
		蛭名 忠親	チェックメイト
		丹野 富壽	伊豆にらやま
		柳澤 達哉	戸塚
4	8:27	横山 喜代春	小田原・日動御殿場
		石井 重次	メイプルポイント
		野村 卓洋	平塚富士見
		平田 芳治	湘南シーサイド
5	8:36	日坂 泰之	レインボー
		府川 明	東名
		中原 正人	大相模
		金森 圭史朗	日高
6	8:45	星野 英彦	太平洋・御殿場
		大鷲 富雄	大秦野
		安齊 雅之	秦野
		小川 晃一	東京国際
7	8:54	中澤 誠	大相模
		清野 誠	伊勢原
		島路 清恵	横浜
		池田 正巳	オリムピック
8	9:03	石田 真吾	レインボー
		萩原 則之	東千葉
		相田 昌樹	木更津
		朝見 賢光	津久井湖
9	9:12	中田 靖人	セントラル
		石川 弘	湘南シーサイド
		志渡 智宏	平塚富士見
		松嶋 隆	ロイヤルスター

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
10	9:21	五十嵐 利雄	伊豆にらやま
		今村 保之	レインボー
		石川 峻	芦の湖
		早川 友己	メイプルポイント
11	9:30	飯塚 裕一	藤岡
		小松 昭人	東名厚木
		守屋 克則	中津川
		鈴木 俊武	メイプルポイント
12	9:39	佐藤 隆	都
		中村 能章	上総モナーク
		中曾根 久	大厚木
		藤本 和大	千葉夷隅
13	9:48	光山 成夫	東名
		高橋 謙司	湘南シーサイド
		福田 亮太	東千葉
		佐藤 正	木更津
14	9:57	牧野 寛	鹿沼
		高村 和央	富士箱根
		臼井 将男	館山
		柳下 俊明	平塚富士見

組	時間	氏名	所属
15	8:00	野田 憲正	東京カントリー
		渡部 順	鶴舞
		柄澤 玄宏	JGM セベンバステロス
16	8:09	長谷川 太郎	平川
		有泉 靖	東京国際
		山本 二郎	相模原
		山口 大介	中津川
17	8:18	樋田 真	横浜
		永井 英輔	東京国際
		深沢 元	春日居
		二ッ森 義一	東京カントリー
18	8:27	平井 宏房	伊豆にらやま
		杉山 賢治	本厚木
		宮崎 景一	富士御殿場
		武井 康郎	源氏山
19	8:36	宮崎 哲也	厚木国際
		鈴木 昭彦	三島
		猪股 英昭	平塚富士見
		花吉 精一	津久井湖
20	8:45	榎本 善重	湘南シーサイド
		緑川 貴	レインボー
		勝田 将嗣	津久井湖
		寺澤 正博	宍戸ヒルズ
21	8:54	阿部 和弘	湘南シーサイド
		宗田 昭彦	東千葉
		糸井 正芳	富士
		高安 博之	相模原
22	9:03	村上 好生	大相模
		中村 正美	小田原・松田
		山本 直樹	ギャツビー
		小山 雄二	浜野
23	9:12	中村 勝郁	伊勢原
		豊田 学	館山
		竹澤 俊治	平塚富士見
		松並 良	秦野

組	時間	氏名	所属
24	9:21	松本 正之	ギャツビー
		細谷 嘉晴	伊豆にらやま
		駒井 洋之	大相模
		鈴木 優也	津久井湖
25	9:30	貴志 彰英	太平洋・御殿場
		工藤 博	千葉
		久保田 慎	トーヨー
		浜田 義信	あさひヶ丘
26	9:39	遠山 武志	横浜
		田中 耕太郎	木更津
		高橋 茂樹	ギャツビー
		辺土名 芳彦	富里
27	9:48	益山 幹治	伊豆にらやま
		柿木 良夫	鳩山
		鶴薮 弘明	立野クラシック
		榎本 雄文	中津川

平成 27 年度 関東ミッドアマチュアゴルフ選手権 第 9 ブロック予選競技

開催日 : 8 月 24 日(月)

開催コース : 平塚富士見カントリークラブ・大磯コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

- アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
 - パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
 - クローズド(Closed)の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地とする。
- 動かさない障害物(規則 24-2)
 - 排水溝
 - 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
- コースと不可分の部分
 - ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
 - 2 番ホールグリーン奥にある石垣
- 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
- ホールとホール間の白杭
8 番と 10 番ホール、9 番と 10 番ホール、16 番と 17 番ホール及び 16 番と 18 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	556	147	398	430	375	535	355	210	350	3356
Par	5	3	4	4	4	5	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
460	336	153	425	365	503	421	186	480	3329	6685
4	4	3	4	4	5	4	3	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	}	キャディーが携帯する無線を使用してプレーヤーに連絡する。
険悪な気象状況による即時中断	:		
プレーの再開	:		

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。

3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(30 球)を限度とする。

※使用クラブは、アイアンのみとする。

競技委員長 萩原 篤博

平成 27 年度関東ミッドアマチュアゴルフ選手権 第 9 ブロック予選競技

(平塚富士見カントリークラブ・大磯コース)

出場選手 各位

1. 18 ホールを終り、上位 12 名までが決勝競技に出場できる(タイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式(付属規則 I(C)参照)にて決定する)。

[マッチング・スコアカード方式]

最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。

2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 8 月 18 日、19 日、20 日、21 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(1 回は会員並み扱い、1 回はビジター扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと(各日 10:00～17:00 予約受付専用電話番号 0463-59-8771)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。

4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:30 にオープンする。

5. 欠場する場合は、所属倶楽部を通じて KGA ホームページ(www.kga.gr.jp)より申請すること。やむをえず所属倶楽部に連絡できない場合は KGA 事務局(03-6278-0005)または、平塚富士見カントリークラブ(0463-71-0771)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度 KGA 主催競技及び来年度本競技の出場を停止する。

※KGA ホームページの「申込者一覧」に「欠場」と表示されるので必ず確認すること。

6. メタルスパイクの使用は禁止とする。
7. 打放し練習場においてはアイアンのみ使用できる。また、アプローチ・バンカー練習場は使用禁止とする。
8. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
9. コース内での携帯電話・多機能機器の使用は禁止とする(ただし、ゴルフ規則裁定集 14-3/18 で許される範囲の使用を除く)
また、クラブハウス周辺での使用は駐車場のみに可とする。
10. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
11. ギャラリーのコース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺及び9番18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウスへの入場は、トイレ、望洋亭のみとする。
12. クラブバスは運行しない。
13. 予備日:8月31日

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。